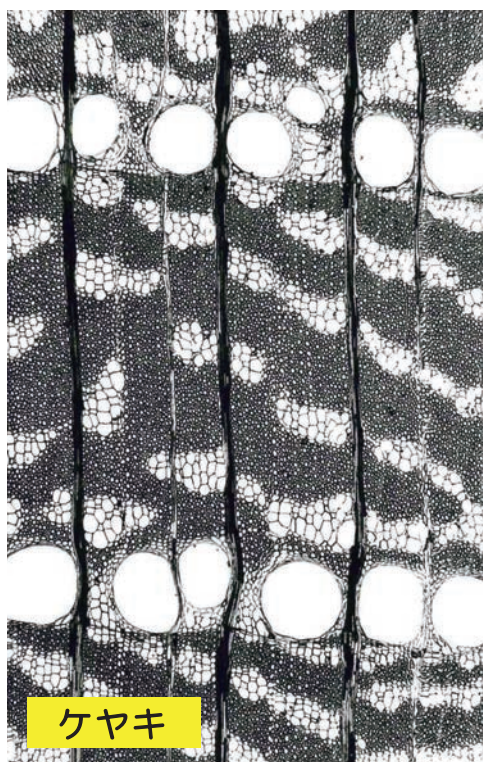


第5回

ウッドマスター講習会（中級）

— 樹種識別を学んでみよう —



ケヤキ

樹種識別に必要な木材組織学と樹種解説などの基礎知識の講義と並行して、流通している針葉樹材の主なもの9種と有用広葉樹の8種の17種類の木材を対象に、顕微鏡を使い樹種識別を実際に行います。また、木材の材質の基礎知識や有用利用樹種の材質特性についての解説も行います。

2018年

2月17日（土）・18日（日）

会場 木材・合板博物館 4F / 費用 1人3万円

- ・講義5回、実習6回、まとめなど1回 ※詳しくは裏面をご参照ください
- ・費用はテキスト代、昼食代、お茶代、観察用顕微鏡や材鑑などの実習用器具材料等の使用代、資格認定試験手数料等を含みます。



木材・合板博物館

東京都江東区新木場 1-7-22 新木場タワー 3・4階

TEL: 03-3521-6600 FAX: 03-3521-6602

URL: <http://www.woodmuseum.jp>

■講習会の日程と内容

	1(9:30~10:20)	2(10:30~11:10)	3(11:20~12:00)	昼 休 み	4(13:00~13:50)	5(14:00~14:50)	6(15:00~16:30)
2月17日	講義1 針葉樹の組織など	実習1 識別の実際 針葉樹の樹脂道	実習2 樹脂細胞 らせん肥厚			講義2 樹種の解説	講義3 木材の材質
2月18日	講義4 広葉樹の組織など	実習4 道管と柔組織の配列 道管のせん孔	実習5 道管のらせん肥厚 広葉樹の放射組織		講義5 樹種の材質特性と利用	実習6 広葉樹識別テスト 自由観察	質疑応答 アンケート回答 自由観察

■講師紹介



平川 泰彦（ひらかわやすひこ）木材・合板博物館副館長、北海道大学大学院修了、農学博士。専門は木材の材質、組織構造など。平成23年までつくばにある森林総合研究所に勤務し、樹種識別については、北海道大学構内の擦文時代の遺跡「サクシュコトニ川遺跡」や北海道埋蔵文化財センターの「千歳市ユカンボシC15遺跡」などの数多くの遺跡の出土木材や炭化材の樹種鑑定を光学顕微鏡および電子顕微鏡を用いて行ってきた実績を持つ。また、大学や各種の講習会などで木材の組織構造や材質等についての講義や講演を行ってきた。

■講習会のおすすめポイント

実習には針葉樹9種（アカマツ、モミ、スギ、ヒノキ、カラマツ、ラジアータマツ、ホワイトウッド（ヨーロッパトウヒ）、ベイマツ、ベイツガ）と広葉樹8種（ナラ、ケヤキ、タモ、キリ、カシ、ポプラ、カエデ、カバ）17種（樹種名は俗称）を主に使用します。その他、必要に応じて別の多くの樹種サンプルを観察することができます。

■申込方法

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAX（03-3521-6602）またはE-mail（seminar@woodmuseum.jp）にてお送りください。確認後、事務局より返信いたしますので、必ずご連絡先を明記して下さい。定員になり次第募集は終了とさせていただきます。

■支払方法

銀行振込（手数料はお客様負担）となります。

振込先：みずほ銀行 小舟町支店（105） / 普通預金 1349365
公益財団法人 PHOENIX（コエザダノホジツエックス）

第5回 ウッドマスター（中級）樹種識別編 申込書

申込日 年 月 日

ふりがな			所属企業・団体	
氏名①			部署	
ふりがな			所属企業・団体	
氏名②			部署	
ふりがな			所属企業・団体	
氏名③			部署	
TEL			FAX	
E-mail			請求書宛名	
住所	〒	都道府県	(建物名)	
請求書	送付方法	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> FAX送付可 <input type="checkbox"/> E-mail送付可 <input type="checkbox"/> 郵送希望 ※該当箇所に✓を入れて下さい		
	宛名	※「不要」を選択した方以外記入		

事務局使用欄	受付日	参加人数	金額	備考

受講者の氏名を書ききれない場合は、申込書を追加してください。その際には何ページ中の何枚目かをご記入ください。（ / ページ）